

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★改築工事について

ご質問等	区の考え方
解体校舎にアスベストが使われている箇所があるか？存在する場合は詳細を報告してほしい	
校舎にはアスベストなど有害物質が使われていますか？使われている場合、生徒達が吸い込まないような対策はきちんとされるのでしょうか？	アスベストの含有については、今後の設計において詳細な調査を行います。調査の結果、含有が判明した場合は、大気汚染防止法や東京都環境確保条例を遵守し、飛散防止対策等を講じながら解体工事を行っていきます。
旧校舎の解体に際して、外壁、内装材(アスベストを含む)等の粉塵対策について詳しく説明して欲しい。	
工事現場に子どもが入りこみ怪我することのないよう、お願いします。	
工事と児童の動線が危険でないように配慮してください。	交通誘導員の適切な配置や登校時間中の工事車両通行禁止等の措置を行いながら、児童及び近隣住民などの方々の安全を最優先に工事を進めていきます。
大型車両の出入りや通行について、児童の登下校の時、特に足元が悪くなる雨の時などが心配。交通ルールや他のマナーを徹底してほしい。	
工事車両の出入りは環7からのみにしていただきたい。 国道1号線から環7をショートカットするために工事車両が住宅街の道を通行することなどないようにしていただきたい。	
朝環八はとても混雑します。工事車両について、スクールゾーンは当然配慮されると思いますが、環八の利用者も工事の影響は免れないと思います。	
西側の道路は幅が狭く、ガードレールが設置されていません。その上、横断歩道を使用する人や交通も多いので搬入口の設置場所を検討していただきたいです。 現在予定されている場所は、恒陽馬込マンションの玄関付近と重なっているために不安を感じます。	工事車両動線に関しては、設計において検討を行います。工事説明会等でご説明させていただく予定です。また、工事車両の路上待機駐車についても、工事請負業者に対し指導してまいります。
解体工事により大型トラックなどが正門前の道路を使用すると考えられます。その際、家の中にも騒音、振動に悩まされます。また、通学路にもなっているため、子どもたちにも危険が及ぶので、この道路の使用を禁止してほしい。	
北馬込1丁目の主要55号線沿いの住民です。家族には幼児ならびに妊婦がおります。 この55号線は抜け道となっており、また拡幅が広いので、日頃からダンプカーや資材運搬車など、近隣の建築工事の待機車が停車しており、安全上非常に不安があります。 今回の小学校改築工事におきましても、絶対に工事関係車両を路上に待機駐車させないよう指導徹底お願いいたします。	
工事期間中、業者の出入りが増えることもあり、侵入者対策を徹底して欲しい。	細心の注意を払い、工事を進めてまいります。
つい先日崖下にケアホームを建設するため掘削して崖上の民家がのり面の崩れで倒壊した。今回地下にも及ぶので周辺の地盤に影響がないか大変心配。歪みが生じた場合の補償を示してほしい。	家屋の事前調査については、「大田区建築物の解体工事計画の事前周知と紛争要望に関する要綱」及び「大田区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」に基づき計画を進めてまいります。
近隣の家屋事前調査は行うのか？	
工事期間中、工事関係者の休憩中等の近隣での喫煙を徹底的に禁止していただきたい。	工事請負業者に対しマナー遵守を徹底してまいります。
着工時期を2～3年程度後ろ倒しにすべき。	校舎の老朽化が進んでいるため、早期の改築を進めたいと考えています。
感染拡大している今着手する必要があるのか疑問があります。 仮設校舎は今の校舎より密になりやすく感染拡大の恐れがあります。 改築工事が必要な事はわかりますが、区の税金が使われるため、耐震強度があるなら工事を先送りして、感染対策の費用にもっとまわして欲しいです。工事をする人にも児童や教職員の方の感染リスクも高くなると思います。コロナ感染が終息に向かいマスクをしなくても良くなった頃に着手して欲しいと考えてます。	校舎の老朽化が進んでいるため、早期の改築を進めたいと考えています。
感染が落ち着いてから改築して欲しいです	
工事は土日祝日は休みでお願いしたい。平日の早朝の工事もやめてほしい。	原則として作業時間は、日曜、祝日を除く8時から18時を予定しています。
仮に現工程で進める場合、居住マンションの防音追加対策や引越し費用等を全額支払っていただきたい。	騒音に関して、細心の注意を払い、工事を進めてまいります。
今回の建替えは校舎に重大な問題が見つかったために、急遽建替え候補になったそうですが、実際にはどのような不具合が見つかったのでしょうか。	説明資料に記載のとおり、老朽化が進んでいることによる改築となります。良好な教育環境を確保するため、全面改築を行います。
内外の騒音を考慮して、ペアガラスや空調設備(エアコンだけでなく窓をあけなくても空気の入れかえができるなど)の導入を校舎、体育館にしていきたいです。	防音性能や空調計画について、今後の設計の中で検討を進めてまいります。

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★改築工事について

ご質問等	区の考え方
<p>8年間の工期は長すぎるのではないのでしょうか。 6年間ずっと工事と被ってしまう子供が3学年発生してしまいます。 私の子供まだ一歳ですが小学校4年生まで続きます。子供の貴重な教育期間なので、少しでも短く済むように工期短縮できないのでしょうか。</p>	<p>本改築計画は、児童への負担を最大限に軽減するため、小学校としての機能を止めることなく、学校運営を優先した工程や工法を選定しています。 今後設計を行う中で、引き続き工期の短縮等について検討してまいります。</p>
<p>工期が長すぎる。8年も振動、音に悩まされるのは苦痛。</p>	
<p>工事そのものに8年ほどかかるスケジュールになっていますが、この工事期間はもう少し縮めることはできないのでしょうか。</p>	
<p>全行程が8年間に跨る計画となっていますが、なぜそんな長期間必要なのでしょうか？ 高層建築でもありませんので、仮校舎を経て本校舎を建築するにしても、2年あれば十二分に思えます。(やる気になれば1年で可能でしょう。)8年間騒音と振動に悩まされるのは、あり得ませんし、8年かかる建築工事など聞いたことがありません。どうしても8年間かかるというのであれば、その理由を具体的に証明・説明していただきたいです。(何をお聞きしても8年間は到底承服できませんが。)</p>	
<p>工事期間の短縮はできないのか。 予定の工事期間としているのは、余裕を持った期間を設定していないと入札の際に工事業者が集まらなかつたりするなどの事情があるのか。 実際に工事を行う業者の選定が終わったあとに、改めて工事期間について検討することはあるのか。</p>	
<p>工期が長いほど費用もかかるものであり、なぜこれほどの期間が必要なのか理解できません。馬込第三小学校は大田区で先行して工事中の他小学校と異なり、敷地が下部のグラウンドと上部の校舎で完全に二段に分離しており、動線も分かれており、独立して作業が可能であり、また三方角地で周辺に影響を及ぼすような施設もありません。なぜこれほどの工事期間がかかるのでしょうか。特に解体作業だけでそれぞれ1年を要するのは理解できず、計画工程が粗いと受け取らざるを得ません。小学校の配置や周辺環境と異なる他地区の小学校の計画工期とは単純に比較できるものではないと思いますので、短縮化の検討をお願いします。</p>	
<p>令和5年度入学予定です。 ほぼプールが使えない、代替案を早く決めて欲しい 在校中はほぼグラウンドも新校舎も使えず、率直に工期が長く児童が可哀想だと思います(令和4年度入学の子はもっと可哀想ですが)</p>	
<p>子ども二人が就学予定ですが、小学校生活ほぼ工事期間になります。 どこかの世代に必要なことであることは理解していますが、なるべく仮校舎で過ごす期間を短くしてやりたいと思ってしまいます。 素人がネット検索しただけでも他の学校の事例がたくさん見つかるようですので、是非専門の方々の知識やご経験を活用されて、工事期間短縮を実現いただきたく思います。</p>	
<p>6年間のうち丸4年間を仮設校舎で過ごすのはあまりに長すぎます。この世代は新校舎への思い入れもないまま卒業することになってしまいます。完全に完成してから移動させるのではなく、新校舎建設を1期と2期にわけて完成したところから使わせる等、改築のための児童の負担を少しでも減らし、工事期間中であっても早い段階で児童が新校舎で生活ができるような配慮を何卒検討をお願いします。</p>	
<p>仮グラウンド使用期間、プール使用不可期間がどちらも6年あるため、在学中に本グラウンドやプールを使うことがない児童がいることを残念に思います。最優先は安全性の確保された校舎の建築ですが、期間を縮められるところはないのかというのが正直な気持ちです。</p>	
<p>全ての工事に8年もかかるのは長過ぎます。在学中ずっと工事している児童もいることになります。 計画スケジュールを見直し、長くても3年程度で完了するように、検討願いたいと思います。</p>	

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★改築工事について

ご質問等	区の考え方
<p>子供のための改築ですか？大田区の見栄えを良くするための改築ですか？ 子供のためと言うのであれば、入学から卒業まで仮設校舎に狭い校庭で終える子供にとって、この改築は何か一つでも利益があるのでしょうか？逆に、どれほどの不利益を被ることになるのでしょうか？</p> <p>他の区と比較してもだいぶ長い工期です。他区では、廃校になった旧校舎を仮設校舎として使い、スピーディーに改築を進めている区もあります。通学はバスを運行し、子供達は移動先でも広い校庭やプールのある環境で過ごせます。(江東区は、この方法で二年程で改築を済ませ、その廃校の校舎を順に使い回すことで次々と小中学校の改築を進めています。)</p> <p>大田区にも、旧北蒲小、旧蓮沼小、旧大森第六小が、廃校後も区のコミュニティの場としてそのまま残っています。コミュニティの場にここまで広い空間、3つも必要ないはず。これらを仮設校舎に活用してスピーディーに改築を進めて下さい。</p> <p>第一子は、入学から卒業まで狭い仮校庭に、プール無し。第二子も五年生まで狭い校庭です。大田区に我が子の未来を潰された思いです。 子供のための改築をしてください。</p>	<p>本改築計画は、児童への負担を最大限に軽減するため、小学校としての機能を止めることなく、学校運営を優先した工程や工法を選定しています。 今後設計を行う中で、引き続き工期の短縮等について検討してまいります。</p>
<p>私の都立高校時代、校舎建て替えがありました。1年もかからなかった記憶があります。仮校舎を作るにしても、全体で1年間で計画すればできない工事ではないと思います。グラウンドを常に使用できる状態にすることで、工期の短縮に支障を来していないでしょうか？子供達にはかわいそうですが、校舎建て替えの時期にあたってしまった学年として、諦めていただくことで仕方ないのではないかと思います。私の高校建て替えの際は他の学校のグラウンドは全く使えませんでした。 建設予算都合による工事長期化というような理由で近隣住民の犠牲を押し付けているようなことが少しでもあるとしたら、絶対に許せません。</p>	<p>本改築計画は、児童への負担を最大限に軽減するため、小学校としての機能を止めることなく、学校運営を優先した工程や工法を選定しています。 今後設計を行う中で、引き続き工期の短縮等について検討してまいります。</p>
<p>再来年度から子供が入学予定の保護者です。今の計画だと工期が8年かかっており、工事の規模に対して常識的に工期が長すぎます。子供の成長において重要な小学校の在学期間全てが工事中の環境となり、老朽化が理由としても、一部の世代が将来の世代のために犠牲になるのは容認できません。新校舎の内容だけでなく、工事期間中の在校生に対する配慮についても具体的に検討・説明の上、別途必ず説明会の実施をお願いします。 同じ学校施設でも他自治体や私立学校の校舎改築工期はもっと短いです。大田区だけ長いのは何故でしょうか。他の区内の学校と同じというのは理由になりません。その間に在学期間を迎える児童の負担軽減も非常に重要であり、抜本的な在り方について、きちんと考えて頂きたい。今の説明資料では全くそれが伝わりません。</p>	
<p>工事は毎日行われるのでしょうか？登校中も工事が行われる場合、どれくらいの騒音が室内に聞こえる見込みか教えて頂きたいです。</p>	
<p>騒音などの配慮。</p>	
<p>子供が喘息ぎみのため、粉じんによるアレルギーが気になります。 配慮をお願いします。</p>	
<p>コロナで換気のため窓を開ける機会が増えている。粉塵や騒音で悩まされるのは困る。</p>	
<p>そんな近くないので大丈夫だと思いますが、リモートワークなので、騒音だけ最低限に</p>	
<p>夜間の騒音</p>	
<p>工事期間中、子供の学習の妨げにならないよう、音の出る工事は授業時間帯を避けるなどの対策をして欲しい。</p>	
<p>在校生や近隣の方達にどの程度の騒音や空気の汚染があるのか気になっております。 また授業、行事、部活などにはどの程度のどのような影響があるかを詳しく知りたいと思います。 そして在校生も保護者にとってどのような不便さや負担があるのかも教えて頂きたいです。</p>	
<p>工事中騒音で授業に集中できなくなるか心配です。</p>	
<p>在校生や近隣の方達に騒音や空気の汚染が無いように配慮して頂きたいです。 また在校生の授業の妨げになるような環境にならない事を希望致します。</p>	<p>騒音・粉塵については、騒音規制法や東京都環境確保条例を遵守するとともに、低騒音の重機の使用や防音シート・養生シートの設置等の騒音・粉塵飛散低減を図りながら工事を行ってまいります。</p>

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★改築工事中の教育環境について

ご質問等	区の考え方
プールの代替案は、現在どのようなものが考えられているのでしょうか。	
プールが使用できない期間の代替案を具体的に教えてください。令和4年度入学の児童は在学中6年間まるまるプール使用不可期間となっているとのこと。水泳の授業を受ける機会を確保できるような代替案をご提示ください。	
プールの代替案について、周辺の学校の施設の利用となると思いますが、どこもそれなりの距離があります。限られた授業時間の中でどのように安全も確保した移動手段を考えているのか、ご説明をお願いします。	
プールが使えない期間が長いのは、教育環境としていかがなものか？これで改築が成り立つのであれば他の学校もプールいらぬのでは？	
校庭とプール無くなって、運動不足が一番心配です。子どもたちの水泳授業無くなってかわいそう、他の学校と比べると不公平と思います。	
プール使用不可の期間の代替案はどのようになるのか教えてください。	<p>工事期間中のプールの授業については、近隣校や民間事業者のプールの借用を検討しています。移動についてはスクールバスの活用を検討しています。</p> <p>【令和6年3月22日追記】</p>
来年度からのプール工事着工となっておりますがなるべく夏季のプール教室を開催してほしい	<p>令和5年度においては、高学年は民間プール、低学年は区内の小学校にて実施しました。移動はスクールバスを活用いたしました。来年度も同様に代替施設を利用したプールの授業を実施していく予定です。</p>
令和4年度入学の子がいます。この学年の子供たちは在学中6年間まるまるプール使用不可期間となってしまいます。工事中のグラウンドの面積を優先した結果だとは思いますが、在学期まるまる使えないのはあまりにも不公平に思います。子供達が水泳の授業を受ける機会を確保できるような代替案を立案・ご提示ください。	
工事期間中はプールが使用できなくなるのか。	
夏のプールの授業を、工事中も継続してほしい。	
プールが使えない期間、公共の施設や近隣の小学校で借りればよいのではないかな。	
工事中に在学する児童が「工事中だから仕方ない、あきらめるか」というようにならず、「工事中だから、こちらのプールが使える。バスに乗ってこのグラウンドが使える」というようなプラスに感じられるような代案をお願いします。	
プールについては管理も大変ではないかと思えますし、特に問題がなければ無理に作らなくてもいいのでは？と思いました。	改築後、継続してプールの授業を行っていくうえで、自校に必要だと考えています。
プールは屋上とのことですが、室内は検討しないのでしょうか？気候に左右されず水泳授業が出来る、授業時間外は民間委託も活用し地域解放など可能性が広がると思います。地域の防災拠点としての活用や、環境に配慮した設備、スマートシティの要素も取り入れてはいかがでしょうか。	必要諸室数やグラウンド面積等を総合的に検討した結果、プールを屋上に配置することとなりました。
仮校庭はどの時期も50m走ができる広さか？	仮グラウンドは既存のグラウンドよりも小さくなってしまいます。
どの遊具が残せるか？	なお、50mは確保できない想定です。
遊具(鉄棒、登り棒、うんてい)は必ず残してください。	遊具の設置については今後設計にて検討いたします。
仮グラウンドはどの程度の面積になり、在校生にとって不便さがあるのであれば教えてください。	<p>在校生が不便さを感じないよう、授業内容などを工夫していきます。</p> <p>【令和6年3月22日追記】</p> <p>西側の仮グラウンドは約500㎡です。</p> <p>仮設校舎前の仮グラウンドは約750㎡を予定しております。そこには高鉄棒、低鉄棒、砂場を設置する予定です。</p>
休み時間に校庭に出られる回数をクラスや学年で規制されることなく、いつでも全員が自由に遊べるか？	仮グラウンドの運用方法については今後検討していきます。
サッカーなどクラブ活動は継続できるか？	
仮グラウンド使用中の運動会等の行事の実施には代替会場で行われる予定ですか？	
工事中の児童の運動量が少なくなること 運動会を同規模で開催すること、、、工事中の長い期間 子供達に不便なく、勉強や運動の機会が変わらないように工夫していただければと思います (どこかの施設を借りるなど)	改築中の運動会については、近隣校での実施を検討していきます。
工事を行うことで、クラブ活動やイベントなどで中止、廃止するものはあるのでしょうか？	<p>体育の授業やクラブ活動、休み時間の屋外活動は、既存の体育館に加え、工事期間中に設置する仮グラウンド、近隣校のグラウンドにて実施する予定です。</p> <p>【令和6年3月22日追記】</p>
工事中も、生徒が運動したり、体を動かして遊ぶ場所は絶えず確保してほしい。	<p>運動会については、令和5年度は貝塚中学校で実施いたしました。今後も代替施設を利用し、運動機会の確保に努めてまいります。</p>
区内で同じく改築の進んでいる赤松小、矢口西小では、近くにある洗足池公園や多摩川緑地の広場を利用して体育授業を行うとのこと。馬三近辺には、よい広場ありませんが、どこかしら学校外の広い環境を用意して体育授業に利用してください。(貝塚中学のグラウンドがいいと思います) 運動会のリレーの練習や、サッカーなど、広くないといけないことが多々あります。放課後に行ける大きな公園なども近くになく、本当に走り回ることを知らずに育ってしまいます。	<p>また、夏の盆踊り大会についても、令和5年度は貝塚中学校で開催しました。今後も他施設での開催を予定しております。</p>
仮グラウンドの使用期間、運動会等の行事はどのように行うのか。	

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★改築工事中の教育環境について

ご質問等	区の考え方
<p>既存校舎の南側か北側を段階的に解体し、新築することで、仮校舎の大きさを最小限にすることができ、工期の短縮化・コストの抑制ができるのではないかと？なぜこの工法を取ったのか、この工法を選択した理由を明確に説明して欲しい。 総工費や安全性などの判断材料を明確にして欲しい。</p>	<p>既存校舎を段階的に解体する場合、解体工事現場に隣接して児童が生活することとなることや、解体工事の進捗に合わせて内部移転を繰り返すこととなることから、児童の安全性や落ち着いた教育環境の確保が非常に困難となりますので、解体工事現場から距離を置いた位置に仮設校舎を計画することとしています。総工費については、今後、上記の考えの中で可能な限り削減する検討を致します。</p>
<p>資料の配置案選定の理由に、「環状7号線と教室の距離が十分に確保でき、騒音の心配が少ない」とあり、仮設校舎の位置となる現在のグラウンドに騒音の問題があることを示していますが、仮設校舎位置における騒音の問題をどう評価されていますでしょうか。本理由であれば、通常の仮設校舎の防音性能よりも防音性を高めて頂く必要があると思いますが、仮設校舎位置での騒音評価と校舎の防音性能を提示願います。</p>	<p>今後の設計の中で仮設校舎の防音性能について検討してまいります。 【令和6年3月22日追記】 騒音への配慮として、仮設校舎運用期間中は既存防音壁を残置する計画としていますが、騒音の状況により、環状7号線側の窓を開放しない等の対応をしていきます。仮設校舎については、窓を開放していない状態でも良好な教育環境を確保できるよう、十分な空調・換気設備等を設置します。</p>
<p>仮設校舎の耐震性能、空調の有無、防音性能の開示をお願いします。</p>	<p>仮設校舎の詳細は、設計において検討してまいります。空調機などの設備や内装は既存の校舎と同等の機能を維持してまいります。また、耐震性については規定の基準を順守してまいります。 仮設校舎には既存校舎と同じ普通教室数を設置する予定のため、児童の受入数に変更はない予定です。</p>
<p>仮設校舎は何階建？図面公開して。特別室はすべて前と同じレベルで用意されるのか？エアコン完備、防音二重サッシか？</p>	
<p>仮校舎で卒業することになります。建築中はやはり騒音はやむを得ないとは思いますが、少しでも防音、空調は整えていただきたいと思えます。</p>	
<p>授業中の騒音の影響。 仮設校舎の冷暖房を含め、環境について。</p>	
<p>仮設校舎とはいえ子供たちが豊かな学校生活を過ごせる工夫をしてほしい。</p>	
<p>仮設校舎建設にあたり、耐震設計及びエアコンの完備をよろしくお願いします。</p>	
<p>子供は入学後、在学中の大半を仮設校舎で過ごすことになるため、仮設校舎(校庭)の安全性、快適性に留意していただくと安心できます。</p>	
<p>仮設校舎においての、環境状態は大丈夫なんでしょうか？ (空調せつびなど)</p>	
<p>仮校舎で小学生生活を過ごす子供達にも何か配慮をしてあげてください。</p>	
<p>仮設校舎の詳しい計画を見せていただきたいです。</p>	
<p>仮設校舎に移行するにあたり、人数制限などはないのでしょうか。</p>	
<p>仮設校舎は、小学校生活のほとんどを過ごす思い出の場所です。耐震など安全面だけでなく、デザイン面でも、殺風景で無機質な真っ白な空間になることなく、床材や扉は木目調にするなど、子供の心が安定する空間になるよう、必ずご配慮をお願いします。</p>	
<p>工事期間中、放課後ひろばはどうなりますか？学童が使用不可、もしくは縮小となると来年度入学に向けた準備が変わってくるので早めに知りたいです。</p>	<p>放課後ひろばは工事期間中も継続予定です。規模は今後設計にて検討いたします。 【令和6年3月22日追記】 仮設校舎にも放課後ひろば用の諸室を設置します。また、他の諸室も使用しながら、現在と同等の児童数で運用していく予定です。</p>
<p>仮設校舎期間中の、現在校舎内で行っている学童保育の扱いについてご説明願います。</p>	
<p>共働きのため、学童が使用不可、もしくは縮小となると来年度入学に向けた準備が変わってきます。学童を維持していただけるととても助かります。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	
<p>仮設期間中の学童保育についてはどうなるのか。</p>	
<p>解体作業などをする時に車の出入りなどグラウンドでの授業や遊びなどが気になります。コロナ禍もあり、授業内容に変更がないか気になります。</p>	<p>授業内容に支障のないよう進めてまいります。</p>

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★建設する校舎について

ご質問等	区の考え方
学童保育は今と同じく二つあり、受け入れ人数も変わらず確保できるのか？	改築後は、可能な限り馬込第三小学校の学童ニーズを吸収できるよう、学童保育の定員の拡充を検討してまいります。
小学生が放課後の時間をどう有意義に過ごすのか？ 「小1年の壁」などと言われ、夕方まで家庭では見れない世帯が多いのは事実です。そのために学童があり、「放課後ひろば」などの施設があるものと思います。小学校の施設が充実したものであるならば、放課後の子どもたちにも利用できるようにするのが有効利用になると考えます。 またコンセプトの1つに「交流の場」があり、「異学年交流」を謳っています。全生徒ではないものの現実には放課後の学童が最も「異学年交流」が起きる場所になります。小学校の授業と学童、それぞれソフトとしてハードである校舎をどう活用するのか？という見地を十分に検討してハードの建設を進めていただきたいです。 どんな立派なハードもソフトで活用せねば無用の長物となります。	放課後ひろばでは、放課後の安心・安全な居場所として、学童保育と放課後子ども教室を一体的に実施しています。また、外部の人が容易に入れないようセキュリティ等に配慮していきます。 【放課後子ども教室】 「放課後ひろば」のうち、「放課後子ども教室」は、実施校に在籍する1年生から6年生までが対象となり、小学校の施設を活用して、放課後の遊びや学びの場を提供します。 【学童保育】 「放課後ひろば」のうち、「学童保育」は、放課後の時間帯、就労等の理由により、保護者が家庭にいない場合、遊びと生活の場を提供して児童の健全な育成を図ります。実施校の1年生から6年生までの児童のほかに、実施校の学区内に住所を有する私立小学校等の児童も利用することが可能です。
放課後ひろばとはどういうものですか。外部の人が容易に入れる可能性はありますか。	普通教室や特別教室には、空調を設置する予定です。また、体育館にも空調を設置する予定です。
全教室にエアコンは設置されますか。	普通教室や特別教室には、空調を設置する予定です。また、体育館にも空調を設置する予定です。
伐採した木の一部を記念樹として残したり、工作に使ったりしてほしい。	今後の設計の中で樹木の活用について検討してまいります。
現在の校舎は三階建てですが、新校舎は地下一階のある五階建てになるのでしょうか？ 新体育館は外構からどれぐらいの距離をとって建てられますか？ 窓は西側道路につくのでしょうか。	規模が大きくなるため、地下1階/地上5階となる予定です。南西の一番近い箇所です。3.5m程度の距離を取って建てる計画です。西側に窓を設置する予定です。
改築後のイメージは、コンパクトな5階の高層建築になっていますが、グラウンド側からは、2層くらいに抑えた、圧迫感のない形態を検討してほしいと思います。	必要諸室数やグラウンド面積等を総合的に検討した結果、計画のとおりとしています。
校舎の中にオープンスペースを確保し、グループで活動できるスペースを増やしてほしい。	オープンスペースの設置の予定はありません。
一つ一つの教室はきちんと区切られるのか。扉がない教室ではなく、今までどおり一つ一つの部屋を作してほしい。	従来通りの教室の配置を予定しています。
学校生活の中での死角の排除を最大限の努力で実施していただきたい。	設計の中で検討していきます。 【令和6年3月22日追記】 建物の中心の吹き抜けや回遊性のある廊下、内部・外部からも見通しのよい「正門ひろば」を設けることで死角に配慮した計画としています。
全ての教室が南に面することになるのか。	全ての教室が南面に配置されるわけではありません。各諸室の置込みについては、今後設計にて検討していきます。 【令和6年3月22日追記】 基本設計終了時点での図面につきましては、ホームページに添付しております令和5年4月発行の改築だよりをご覧ください。
図面を見る限り、一平面に廊下を挟んで教室が並ぶと推定する。校内巡視の動線はどうなるか。児童が校内の位置関係をある程度理解できるものでないと安全は確保できない。採光はどうなるか。	採光は中庭の吹き抜けにより確保する予定です。
一般人が小学校の敷地に入ってくることにセキュリティの配慮はどう考えているのか。	不特定多数が入れるエリアと学校エリアは明確に分離する計画です。特定の方が入る出入口は施錠管理、主事室経由などでセキュリティを確保します。
校舎は木を使った暖かみのある空間にしてほしい。	今後の設計の中で内装等を工夫し、温かみのある校舎となるよう検討していきます。
図書室に印刷機器を増やし、児童の教育に役立ててほしい。	印刷機などの個別の機器については今後検討していきます。
雨水タンクを設置し、子どもたちが花壇の水やりに使えるように。	雨水タンクについては導入を予定しておりません。
中庭について、間口、奥行き、そして面積は？活用方法は、生徒の出入りは自由か？	詳細は今後の設計にて検討してまいります。また、運用につきましても学校と協議し、検討してまいります。
吹き抜けについて、最上部は開放か、閉鎖か？各階はガラス越しか、柵だけか、これによる防災上の対策は？	最上部は開放する予定です。各階はガラス越しの予定となりますが、ガラスの強度や開放部分の腰壁高さについては設計基準を遵守し、十分な安全性を確保します。
北側道路との擁壁は、現状を変更するのであれば、その安全性の確認は大丈夫ですか？	現状を変更することになりますので、安全性については行政の審査を受け、十分に安全な構造の擁壁とします。

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★建設する校舎について

ご質問等	区の考え方
児童が校舎や窓から転落しないよう工夫をしてください。	児童の安全を最優先に、引き続き今後の設計を進めてまいります。
トイレが和式であったりと、小学校の古さは気になっていたので、改装されるということで期待しています。	洋式トイレを設置する予定です。 生理用品の常設は他校と一律の運用になります。
トイレの洋式化と女子トイレに生理用品常設。	
<p>説明書を読み感じたのは、段差、階段が多いこと。 子供達にとっては、段差で体力をつけることにもなり、健康な児童には問題ないとは思いますが。 しかし、生まれつき障害がある児童が入学を希望した際や怪我した児童が毎日生活するには、段差が大変な障害になると思います。</p> <p>今後、計画、建設する際には配慮して頂き、スロープや手すり、エレベーター(例:手すりを上げるエレベーター)等を配置するなどの対策を希望します。 ただ、一般のエレベーター等は建設費、維持費、場所確保がかなり高額になると思いますので、それに変わる対策等を…</p>	バリアフリー基準に基づきエレベーターやスロープ、だれでもトイレ等の設置を予定しております。
5階建てになっているが、エレベーターは設置されるのか。インクルーシブが教育の場でも当然の理念としなっているので、「合理的な配慮」として、どんな子も学校で動きやすいように保障してください。	
ユニバーサルデザイン、バリアフリー(将来的に、小学校機能だけでなく、地域全体での活用ができるようなデザインを希望します)	
バリアフリーについての言及など、施設自体の安全性、利便性についての記述がないのは、そのあたりのことについてはあまり考えてないからですか？	
児童の避難経路の確保は？避難専用階段の設置は？	非常時においても安全・迅速に避難できるよう検討しております。 詳細な避難経路については、法令に基づき今後の設計で検討してまいります。
<p>なぜ体育館の位置を道路幅の狭い西側に変更にしたのかとても疑問です。 東側は道路も対向車が通れる幅があり、子供たちが通れるガードレールが設置されています。 また、集合住宅からは西側にあたり校舎からの日照の問題も少ない距離があります。 体育館の位置が変わると、西側にあるマンションからは東側に5階建ての壁ができることとなります。法律上問題ないとしても、確実に日照を奪われることになり不安でしかありません。 学校からの距離も近いので、体育館の騒音もとても気になります。校舎とは違い、運動をするときの振動音が防げるほどの防音がされるのでしょうか。 私の子供たちは馬込第三小学校に通っていましたが、今でも子供たちの声や行事の音には微笑ましく思っています。 ですが、6年間にもおよぶ校舎建て替えの騒音と埃を我慢したら、今後ずっと窓からは体育館の壁を見なければいけないと思うと絶望感でいっぱいです。 今回の計画はあまりにも西側マンションへの配慮がなく、地域の交流のために、茶室のために何故ここまで我慢を強いるのか、強く抗議したいです。</p>	本改築の配置計画については、学習環境や近隣への影響等を考慮し、計画いたしました。また、近隣への影響を考慮した防音対策を講じる予定でいます。 日照に関しては、「建築基準法」の日影規制を満たすとともに、「大田区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」に基づき、ご説明する機会を設ける予定です。
旧校舎に対して新校舎の高さがどのくらいになるのか、数値で説明して欲しい。	グラウンドのレベルから、既存校舎の高さは約19.7mで、新校舎の高さは約19.9mとなります。同程度の高さですが、現在の校舎よりも北側道路から距離をとった位置に建設するため、圧迫感は軽減されます。

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★改築後の屋外環境について

ご質問等	区の考え方
<p>グラウンドが非常に水はけの悪い状態で、降雨後もなかなか水たまりが消えません。これはグラウンドの周囲にある排水溝が完全に埋まってしまい、排水されていないのが原因と考えます。計画案には、グラウンドの材質が書かれてありませんが、他の小学校に使われている硬い材質を想定されているのでしょうか？出来ましたら生徒の安全のためにも硬いグラウンドではなく、表面には透水性に優れた真砂土を使い、地下には碎石などを入れ、排水性の高いグラウンドとして頂きたいと思えます。</p>	<p>グラウンドにつきましては活用の多様性も鑑み、土による舗装を予定しています。砂埃対策として、荷重が重たく埃が立ちにくい素材の採用を検討するなど、配慮していきます。また、防砂ネットの設置も検討いたします。</p>
<p>グラウンドは近隣住民へ配慮した材質にして欲しい。(砂埃が立たない物)</p>	
<p>季節により、馬込第三小の上空だけ茶色くもやっています 呼吸器への影響や 児童が転んだ時の異物が傷に入る可能性も考えて校庭の材質を砂や土以外の人工芝やタータン人工ゴムなどの検討をお願いします。</p>	
<p>グラウンドの天然芝生化。</p>	
<p>新しい校庭は砂の校庭ですか。強風時に砂ぼこりが非常に困る。</p>	
<p>校庭の全天候型または芝生化を希望します。東西のフェンスが低く、風が吹くと砂が飛んできます。防砂ネットも低く、網目を通り抜けて飛んできます。4m程度の高いフェンスと防砂ネット、併せて高い木を配置するなど、根本的な改良を望みます。</p>	
<p>他区で土のグラウンドから人工芝に変えている学校があるが、マイクロプラスチックによる環境汚染が問題となっている。人工芝を使ったグラウンドは活用に制限があると聞いているため、子どもがのびのびと活動できる土のグラウンドを今後も維持してほしいです。</p>	
<p>運動場について今の広さを確保してほしい。</p>	<p>改築後のグラウンドは既存のグラウンドと同等以上の広さを予定しています。</p>
<p>環七沿いの外壁内側の木は工事で切ったりせずにそのまま残してほしい。</p>	<p>改築後の学校の樹木は、今後の設計の中で検討する緑化計画に基づき、整備いたします。既存の樹木については、樹木診断を行いながら移植も含めて検討いたします。</p>
<p>校庭の桜及び緑の木々の植栽を豊かに。</p>	
<p>緑地スペースを増やす方向で、計画に盛り込んでほしい。</p>	
<p>ナイター照明はどのようになるのか。</p>	<p>ナイター照明は地域開放等で活用するため、設置する予定です。</p>
<p>現在ある校庭の夜間照明は今回の工事を機に撤去することをお願いします。サッカー人気が高まるのに伴い、夜間の利用者が増え、騒音被害にあってきました。また、毎年夏に盆踊り大会があり、二日間にわたり、大きな音がしています。これ以上近隣住民を困らせないでください。</p>	
<p>プールのシャワーから温水が出るようにしてください。 今の水しか出ないシャワーは冷たくて地獄のシャワーと呼ばれています。シャワーの水が冷たすぎて水泳の授業に出たくないと言っていました。1学期のそんなに暑くない日の水泳の授業に、水のシャワーはかわいそうだと思います。暑い季節だとしても水だけのシャワーを浴びるのは子供でも好きではないと思います。楽しく授業を受けられる快適なプールをお願いします。</p>	<p>温水については導入を予定しておりません。</p>
<p>プールが最上階に設置されるが、日常的な視界から外れるため、使用していない時期にも監視が必要かと思われるため、考慮していただきたい。</p>	<p>使用していない時期についても、セキュリティ等配慮してまいります。</p>
<p>この地域に公共のスポーツ施設がないので、学校運営、授業に支障がでない範囲でプールを開放してほしい。区外、区内で料金に差をつけ、学校の正門とは別のプール利用者専用の出入口などを設けセキュリティにも配慮していただけると助かります。ご検討よろしくをお願いします。</p>	<p>現在のところプールの民間活用や、プールを温水仕様にする計画はありません。</p>
<p>プールは屋根付き温水プールにすることはできないか。通年使用可能とし、放課後や長期休みの時間帯に区民に有料で開放してほしい。</p>	
<p>環七側の防音塀については、今後どのようになりますか？現在のものは、やや威圧的な形状なので、できれば、緑化と合わせて再整備できないでしょうか？</p>	<p>防音壁の更新を予定しております。形状や仕様については、今後の設計にて検討してまいります。</p>
<p>意見というか、質問ですが、環七から見える壁面は、変更・改修の対象なのでしょうか？</p>	

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★防災機能について

ご質問等	区の考え方
この地域の避難所になっていると思います。この資料だと避難所としての機能の説明が備蓄倉庫ぐらいしかないのですが、避難所としての設備や想定避難人数、建物の耐震など災害時の時の計画を知りたいです。	地域防災計画における受入人数は、約1,660名となっております。今回の改築によって、受入人数や備蓄倉庫の規模は変わりません。災害時における避難計画についても変更はございません。
馬込第三小学校は地震等災害時の避難場所に指定されていますが、改築期間もそれに変更や問題等は無いですか？	工事期間中に災害があった際も、体育館は使用可能であるため、避難所機能は継続します。校庭を使用することができない場合は、校舎内の安全なスペースでの待機となります。
プールの水は非常時にどのように流用されるのか不明。	飲料水としては使用できませんが、生活用水や消火活動のために使用されます。
防災への備えはどうなっていますか。大雨時の排水やライフラインの基地確保など。	防災に関する具体的な設備については、避難所機能を担う学校として、適切に設計してまいります。

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★複合施設について

ご質問等	区の考え方
複合施設や地域集会室は、稼働があまりない用途と考えます 毎日、ほぼ半日子供がいる放課後ひろば(学童)が薄暗い北向きの地下に位置するのは不適切ではないかと思ひます	放課後ひろばの北にドライエリアを設置し、採光を確保する予定です。
延床面積が1万平米を超える予定になっています。ここは学校なのだから、わけのわからない複合はやめて学校単独で1万平米を切るように計画すべきでは。あくまで小学校です。大人の都合ではなく子供を大切にしてほしい。	馬込第三小学校改築にあたっては、教育環境の確保を第一としています。そのうえで「大田区公共施設等総合管理計画」に基づき、馬込地区の特性や行政需要を踏まえながら、教育と地域の新たな拠点づくりができるよう、複合化施設を決定しました。
地域の方も利用できるのはいいことです。防犯面など大変な部分もありますが、一般開放区画もあると防災部分も含めよいかと思ひます。	地域集会室につきましては、学校用途のほか地域用途でもお使いいただける部屋として整備します。利用方法などは今後の検討となりますが、セキュリティ等に十分配慮しながら進めてまいります。 また、複合施設につきましては、学校施設と出入口を分けたり、フェンスなどの設置により動線を完全に分離するなど、安全面に配慮してまいります。
コロナ禍を経験することになり、人が集まるのが現在は難しい状況です。まだ今後の見通しも立ちません。今回、構内に地域の方が自由に入れるような開かれた集会場を設置のように書面からは受け取れますが、人の出入りについての安全管理は区の担当者が常駐でされますか？地域のお祭りや行事などが盛んなことは存じておりますが、手伝いなど保護者が負担に感じている面もあるように思ひます。事件につながらないように、安全第一かつ地域に期待過剰な負担がかかりすぎない持続可能な形を検討された上での新校舎となることを願ひます。	
不審者も多い中、保護者以外の方が学校に出入りできるようになるのは不安。	
複合施設について、学校施設と区画を分けると書いてありますが、外部の人は容易に入れないようになりますか。具体的な方法が知りたいです。	
展示施設はどのようなものを作る予定なのか。 洗足池に勝海舟記念館ができたが、せつかく作るなら来訪者がわざわざ来たくくなるような地域に誇れる施設を作してほしい。	
馬込文士村等史跡の回遊性を活かした地域づくりは賛成ですが、具体策がなければ絵に描いた餅です。	「室生犀星の離れ」と「いおの森」は、馬込第三小学校の特色の一つであると考えています。しかし、室生犀星の離れは建築基準法の制約により、現在と同様に屋外に設置するためには防火上の改造が必要となり、原形を保ちながらの保存ができません。そこで、改築協議会やワークショップでのご意見を踏まえ、室生犀星の離れを現状の形のまま保存する方法を検討してまいりました。 また、いおの森と室生犀星の離れにつきましては、一体性や連続性を感じられるように工夫してまいります。
室生犀星の離れを残す案には賛成です。ぜひ生徒にも、文化に親しみをもてるような学校になって欲しいと思ひます。	
室生犀星の離れは、茶室として活用されています。経年劣化から守るのは宿命ではありますが、室内保存では、そもそも茶室と庭の関係が壊れてしまい、屋根もほこりをかぶったものになってしまいます。外部の適当な場所に緑とつながる形で保存されるべきだと思ひます。	
新設される複合施設で地域交流イベント等を行うとのことですが、具体的にどのようなことが行われるかを知りたいです。 個人的には、子供(乳幼児～10代)が遊べるプレイルームのようなものや、子供のイベントが多くあると良いと思ひます。隣の品川区に比べ、大田区は子供の遊び場があまり充実していないイメージがあり、子供やその親の若い世代が楽しめる場であってほしいです。	地域集会室につきましては、学校を主体とした利用のほか、地域や町会での会議や地域行事などでの利用を想定しています。また、複合施設では、室生犀星や馬込文士村を紹介する展示を予定しております。その他、畳スペースを活用した児童の茶道体験や、学芸員によるギャラリートークなどを想定しています。
地域集会室や複合施設の具体的な使い方を教えていただきたいです。	
いおの森の大きなガラスは割れる心配はないのか。	使用する材質は今後の検討となりますが、安全に配慮しながら進めてまいります。
複合施設のガラスに、厚いアクリル板のような透明性と耐久性のある建材を使用する。	
施設オープン後の騒音やトラブル、今以上に騒がしくなることに心配、不安、ストレスを感じるの望んでいない。	複合施設は、文化施設という位置づけや確保できるスペースの都合上、大人数が集まる大型イベントの開催といったものは想定しておりません。騒音に関しては注意を払ってまいります。

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★学校の運用について

ご質問等	区の考え方
<p>近隣のマンションの者ですが、夕方にマンション敷地内にお迎えの自転車を止められる方がいて迷惑しています。 (正門前が坂の為、マンションの敷地内に一時的に止めているようですが、通路の邪魔になっています) 自転車を一時止められるような場所を正門の近くに作って頂きたいと思えます 作れないようでしたら、正門前に立っている先生方に注意を促して欲しいです</p>	<p>学校・PTAを通して、声掛けを続けてまいります。</p>
<p>地域交流に反対するわけではないが、人の出入りが増え、今以上に騒々しくなるのは賛成できない。完全防音の囲いがあれば少しは緩和されると思うので、考えていただければと思います。 建物の外で立ち話をしないなどの利用者への指導も考えていただければと思います。</p>	<p>利用者へ対しての呼びかけを続けてまいります。</p>
<p>旧校舎、新校舎の屋上を休み時間の遊び場や、クラブ活動の場として開放してください。</p>	<p>改築後の屋上の運用については、今後検討していきます。</p>

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★その他事項について

ご質問等	区の考え方
工事中近隣住民に見える形で振動騒音計を数カ所に設置してほしい	必要な箇所に設置してまいります。
夏の盆踊りはどうなるのか？学校で無理でも近くで継続してほしい。	夏の盆踊りについては、近隣の皆さまが楽しみにしている地域イベントと認識しております。ついては、工事の進捗状況も鑑みながら、行事の主体となる地域の方々が円滑に実施について検討できるよう関係部局と調整してまいりたいと考えております。
既存校舎解体前に、校舎内を絵の具で塗るといったイベントなど、この時しかできないイベントを考えてくれたら嬉しい。	
既存校舎の解体前に、そこで過ごす子どもたちの姿を写真や動画に残して販売してほしいです。このような時期に馬三に通っていたからこういうものが見られた、体験できたという思いが持てるよう考えていただきたいです。	いただいたご意見を参考にさせていただきます。
茶道体験の一般開放。	いただいたご意見を参考に、検討してまいります。
今後も馬三小で選挙の投票所を設置してください。	馬込第三小学校では、投票所を体育館に設置しております。既存体育館は、新校舎・新体育館建設後に解体する予定ですので、投票所の設置には直接影響はありません。旧校舎解体及び新校舎設置の期間中、選挙人の動線を妨げないよう選挙管理委員会と連携して進めてまいります。
改築期間中に入学を予定されている児童には越境などを柔軟に認めるべき。	大田区では、大田区立学校設置規則によって通学区域を定め、「家庭、学校、地域」が一体となって子どもを見守り、育てる、地域に根ざした学校づくりを目指しています。通学区域の指定校以外の学校を希望する場合は、「指定校変更申請審査基準」において申請できる事由を定めており、許可にあたっては希望校の学校施設の収容能力に支障がない範囲で行っています。改築工事を理由とする指定校変更については、周辺校で指定校変更を希望するすべての児童を受け入れることが困難であるため、認めていません。
令和9年度に入学する児童くらいまでは、小学校区の越境を認めるべきではないでしょうか？もし馬込第三小学校区の越境希望者が多くなることが予測されるのであれば、入学する1年前に越境希望を受付、希望が多い小学校へ先生を増員するか、越境児童を抽選し、別の小学校を選択させるなど工夫はできると思います。	
コロナウイルス感染防止を理由に住民説明会を見合わせる必要はありません。感染対策を行ったうえで、説明会を行うべきだと思います。	
住民説明会が開催できなかったのはわかるが、一般的に図面だけで理解するのは極めて難しい。説明会は何らかの方法で開催すべきと思う。疑問にその場で回答が得られるし、他の人にも問題を共有してもらえらる機会である。	今回の馬込第三小学校改築事業基本構想・基本計画のご案内については、住民説明会に代わるものであり、改めて説明会は実施いたしません。今回の質問・回答は区ホームページ、学校、馬込特別出張所に掲示するなど共有いたします。今後は進捗に応じて適切に周知・説明いたします。
長期の計画になるが、今後計画に変更が出た場合はお知らせがあるのか？	今後計画の進捗・変更に応じて適切な時期に周知・説明いたします。
現いおの森に50周年の時に埋めたタイムカプセルが埋まっているはずですが。タイムカプセルの移動または保管をお願いしたいのと同時にその状況をアナウンスしていただきたいと思います。また、もしかしたら他の場所に他のタイムカプセルが埋まっているかもしれません。その場合、埋めた方々のために「埋まっていた場所と埋まっていたもの」を記録、保管、アナウンスをしていただきたいと思います。よろしく願いいたします。	馬込第三小学校同窓会と協議し、検討してまいります。
より良い設備の使いやすい、安全な学校を建設してほしいが、総工費や根拠、その妥当性については、きちんと市民に説明してほしい。	
改築の費用、予算の明記がありません。血税を投入して行くからには、説明や見積り、業者についての情報開示を行うべきだと思います。	工事費については、今後詳細な設計を行った上で精査していきます。
是非、どのようなプロジェクトチーム(外部委託されている、プロジェクトマネジメントのチーム、クリエイターチーム、建築家チームなど)か共有して欲しいです。どんな人たちがどんなクリエイティビティで学校建屋のリニューアルを構想されているか非常に興味があります。	馬込第三小学校の改築事業における基本構想および基本計画の策定については、株式会社日立建設設計との委託契約のもと進めてまいりました。
改築には賛成ですが、発注先業者の選定基準を明確かつオープンにし、公正な評価によって決定すること。	発注業者については、適切な方法で選定してまいります。
正門側の区道と環七の都道の交差する角の歩道が、下校時の児童と北から来る歩道を走る自転車との接触が起きる可能性があり危険と考えますカーブミラーが望ましいですが、都道の歩道に歩行者向けにカーブミラーを設置するのは基本行われず、強く要望しないと実現しません。改築の際に学校側の壁などで児童がいることが見える工夫や、注意喚起の工夫ができるのであればお願いします	道路管理者に適切に情報提供してまいります。

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★その他事項について

ご質問等	区の考え方
アクティブラーニングの手法とあるが、それは区の方針か、馬込第三小学校の教育方針に制約を与えるものですか。	アクティブラーニングとは学習方法の一つであり、馬込第三小学校の教育方針に制約を与えるものではありません。
令和元年度より「協議会」が設置され検討を進めたとありますが、知りませんでした。いつからどのような方法で行われたのか、情報の共有、地域への広報など知りたい。	令和元年度に、PTA、近隣町会の町会長等、学校関係者を委員として、「馬込第三小学校改築計画協議会」を設置いたしました。その中で、ワークショップなどの手法を活用し、計画策定に向けての検討を進めて参りました。今後計画の進捗・変更に応じて適切に周知・説明を行ってまいります。
環七を渡って学校へ行くので、事故など通学が心配です。学校として交通安全について何か対策など取っているのであれば教えてほしいです。	毎年の新1年入学説明会でお話しています。詳細は学校までお問合せください。
今あるグラウンド側に校舎を配置し、グラウンドは北側か屋上に作るといった配置を、これからの技術で対応できると思う。	環状7号線からの騒音、必要諸室数やグラウンド面積等を総合的に検討した結果、計画のとおりとなりました。
児童数の推移、地域バランスなどを総合的に勘案、検討した結果を開示していただけますか。	校舎の老朽化、児童数の増加が今後も見込まれること、改築校が区内の特定の地域に偏らないよう配慮した結果、全面改築することとなりました。
工事が長期間に及ぶため、工事中の児童の精神面でのケアを考慮していただきたい。	十分に配慮してまいります。

馬込第三小学校改築事業 基本構想及び基本計画 ご質問等まとめ

★その他の頂いたコメントについて

ご意見等 貴重なご意見として、承ります。

概ね理解できました

この資料を地区全体に配布しなくてもいいと思いました。正直在校生の保護者だけで良いと思います。わざわざカラー印刷までして勿体ないと感じました。

生徒さん達が良い環境で学校生活を送れる事は良い事だと思います。

良い学校を作ってください期待しています。

この件は、区報に載せて意見を募ればいいことで、今回小学生とは関係のない家にまでこのような紙を配ることに、時代にそぐわない無駄さを感じます。今後、プリントし折って配るというやり方は、考え直してほしいです。

区立のプール利用券年間20回くらい無料もらえば良いと思います。

プールの代替案を検討中とのことですが、決まり次第周知してほしい。

今後、大田区馬込エリアにゆかりがない住民も、交流の関わりしろがあるのかも気になります。

子どもにはのびのびと勉学、未来のために自由に楽しんでもらいたい。最近挨拶が少なく感じる。

学校のコンセプトに地域性を取り込んだ意図はわかる。

新しい馬三ができるのを楽しみにしています。

区の施設で北馬込・東馬込地区に存在するのは、唯一馬込第三小学校のみです。この建物を多目的に利用することは、地域・区の行政上好ましいことであり、有効に活用されるものとして、歓迎し期待します。

いおの森について力を入れているのは説明資料から伝わってきましたが、小学校の一番の目的は子供達に安全、安心、充実した学びの環境を提供することです。どこに力を注ぐか、そのバランスをくれぐれも間違わないように計画を進めてください。

学校の設計は児童の安全が第一である。断面図によれば地下一階から5階までとなる。6階建ての学校建物はいかなるものか。おそらくエレベーターはつかないであろうから、1年生はプールまで4階分上がることになるだろう。図面上ではプールが最上階で、校庭は地下1階に位置する。両方で児童の事故があった時、養護教諭や管理職はどう動くであろうか。一般的に校庭やプールは教員室から目の届く範囲に置かれることが多い。

司法教諭を一校に一名配置してほしい。教員の定数を増やし、教科担任制をシステムとして取り入れるべき。

馬込第三小と近隣の地域は、谷底の地域にあります。一昨年の台風では避難地域にはならなかったものの、停電なども心配でした。「安心・安全」のひとつの観点として、ぜひ地域の防災についても配慮をお願いします。

防災拠点として、構造としてのハード面、使い勝手としてのソフト面、両面を女性や障がいのある方々などの視点を取り入れ、防災の関係者などの意見を幅広く活用してください。

現在、小学校低学年と来年馬込第三小学校に入学する子供がいます。前々から計画されていたことであるので、工事そのものには反対しませんが、現役の子供たちがどんな体験になるのか、その話が抜けていると思います。時期が悪かったね、ごめんね、我慢してね、というようでは、あまりにお粗末です。必要な運用予算をつけて、必要な要員をつけて、ぜひ恥ずかしくない工事期間にしてください。大田区は税収があると思いますが、予算がないならば、オンラインで募金を集めれば、相応の予算が集まると思います。これまでのやり方にこだわる必要はないと思います。新校舎完成後の生徒たち以上の体験ができるように配慮し、その具体的な計画を発表してください。何卒宜しくお願い致します。なお、もともとこの地域は、大きな公園もなく子供たちが遊ぶ場所がなく、土日はお隣の品川区の戸越公園や文庫の森まで出張しています。